赤ちゃんが生まれたら

赤ちゃんの口の中

0ヶ月

永久歯の石灰化がはじまります。

4ヶ月

5～6ヶ月

歯が生えはじめます。

アドバイス

0ヶ月

- 赤ちゃんにとって母乳は最高のプレゼントです。栄養はいうまでもなく、母乳を吸うことであごの骨、周囲の筋肉に良い影響を与えます。
- 満1才までは母乳で育てる決心をしましょう。1回の授乳時間はたっぷりとりましょう（30～40分位）。

4ヶ月

- 残念ながら母乳が出ない場合は哺乳ビンの乳首に注意しましょう。
  - 適度の弾力があること。
  - 吸い口が大きすぎないこと。
  （吸う満足感を得られるように）

5～6ヶ月

- 前歯の歯みがきはガーゼや綿棒で表面のよごれを拭きとります。

口の中やまわりは常に清潔に！

- そしゃくは学習です。離乳食はゆっくりすすめましょう。

正しくかめるようになるまでのプロセス（調理形態）

舌飲み期

下あごを上下に動かして乳首を押すようにして舌を前後に動かしてチュッチュッと吸います。
（液体）

ゴックン口唇食べ期

くちびるを閉じてゴックンと飲みこみます。
（ドロドロ）

赤ちゃんの口の中

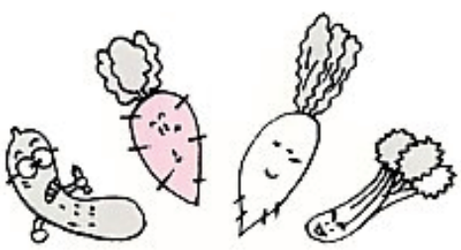
7～8ヶ月

乳歯の生える時期、順番には個人差があります。

9～11ヶ月

アドバイス

7～8ヶ月



- おしゃぶりのかわりにスティックサラダをもたせましょう。自然の味をおぼえさせる良いチャンスです。

9～11ヶ月

- 味覚も敏感。甘いもの好きにするとあとが大変!!

お兄ちゃん、お姉ちゃん協力してね！

- かむことが大好きです。いろんな味に挑戦させて下さい。
- 食べるときはお母さんも一緒に食べましょう。
  かむことは人のまねから始まります。
- 就寝時・夜間の母乳はやめましょう。
- “ごちそうさま”のあとは忘れずお茶を飲みましょう。

モグモグ舌食べ期

舌を上下に運動させてモグモグとかみます。
（舌でつぶせるかたさ）

カミカミ歯ぐき食べ期

舌を上下左右に動かして歯ぐきでそしゃくします。
（歯ぐきでつぶせるかたさ）